



地域の歴史と伝統活かし、心の拠り所となる商店街へ

一宮市本町商店街の歴史は江戸時代にまでさかのぼり、真清田神社の門前町として発展、古くから繊維産業と共に栄えてきた。昭和46年には全蓋式のアーケードが設置され、七夕まつりと並んで全国にその名を知られている。近年では繊維産業の衰退や後継者不足により空き店舗が目立ち、活気を失っていた。

そこで、昭和31年から続く伝統の七夕まつりを始めとし、市民参加を積極的に取り入れた祭りを開催するなど、地域の中の商店街を意識し、地域の歴史・文化を活かしていくことで、人々の拠り所となり、多くの人を惹き付けている。また、空き店舗活用では、有効な取組みをすぐに取り入れることで、コミュニティーハウスなどをオープンし、市民憩いの場となっている。

七夕まつり

地域の歴史ある祭りは人々の拠り所



DATA (平成22年度)

- ◆正式名称：おりもの感謝祭 一宮七夕まつり
- ◆開催時期：7月最終日曜日を最終日とする
木曜日からの4日間
- ◆開催場所：一宮市本町商店街とその周辺
- ◆開始時期：昭和31年～(平成22年度で55回目)
- ◆来場者数：約120万人(4日間)



織物奉納は厳かな雰囲気でも祭りを盛り上げる。

三大七夕に数えられる歴史と伝統ある一宮七夕まつりは、真清田神社の摂社・服織神社への織物の奉納を行う、地域に根ざした祭りである。小中学校がそれぞれの七夕飾りをするなど、積極的に市民が参加している。毎年イベント等に趣向を凝らしており、訪れるたびに楽しめる。120万人以上の来場者が訪れることで、商店街の魅力を知ってもらえ、PR効果は大きい。

コミュニティーハウス「ちゃらん家」 ワンデイシェフで市民憩いの場



DATA (平成22年度)

- ◆店舗場所：一宮市本町通2丁目4番3号
- ◆営業時間：10:00から営業(月曜定休)

日替わりでランチを提供するワンデイシェフは、普段商店街へ足を運ばなかった人々の取込みに成功。ボックスショップも併設され、作品発表・販売の場として賑わっている。



厨房が近く、シェフとの会話を楽しみながら食事が出来るのも魅力!

一宮市本町商店街

所在地：一宮市本町1～3丁目
問合せ先：一宮市本町商店街
電話：0586-72-2947
URL：<http://www.owari.ne.jp/~takama1/sub3.html>

【一宮市本町商店街】

- 一宮市本町通1丁目商店街振興組合
- 一宮市本町通2丁目商店街振興組合
- 一宮市本町通3丁目商店街振興組合
- 一宮市本町通4丁目商店街振興組合

【商店街DATA】

組合員数：166
商圈：半径3km以内(商圈内の大型店：5店以上)

